

御神楽と各山車の御神体勢ぞろい

『大間稲荷神社例大祭』

町民憲章

わたしたちは、津軽海峡の青い海と美しいみどりの丘と、太陽に
恵まれた本州の最北の地に住む大間町の町民です。

先人の力と汗の偉業をたたえ、自然をいつくしみ、郷土を愛し、
自覚と責任をもって、文化的でたくましく、豊かで明るく、うるお
いのある住みよい町にするためにこの憲章を定め実践します。

1. 健康でよく動く豊かな町をつくりましょう。
1. きまわりを守り、明るく住みよい町にいたしましょう。
1. 教養と文化の高い清らかな町をめざしましょう。
1. 互いに話し合う平和でなごやかな町をきずきましょう。
1. 人を愛し、まことをつくすしあわせな町に育てましょう。

響き渡る祭り囃子 豪華山車の競演

大間稲荷神社例大祭

今年の『大間稲荷神社例大祭』は、みこし行列の出ない祭典でした。

大間稲荷神社例大祭は、平成9年に祭典全面中止がありました。みこし行列の出ない祭典について、あったかどうかは正確に確認できませんでした。



奥戸春日神社例大祭



大漁祈願祭・天妃様行列 7月19日(月・祝)



ブルーマリンフェスティバル2010 8月14日(土)



祝 大間町成人式

8月15日(日)、北通り総合文化センター「ウイング」において「平成22年度大間町成人式」が開催されました。

平成2年4月2日から平成3年4月1日生まれの69名が成人を迎え、当日は46名が出席。

倉本健さんが新成人を代表し、「人との出会いを大切に、それぞれの夢を叶えるための努力をし、これからの長い道のりをしっかり歩んでいきます」と誓いの言葉を述べ、これからの夢の実現に向かって新たなスタートを切りました。

また、式典後の講演では、むつ市在住の元中学校教師で、最近では国際教育や海外ボランティアを経験してきた佐々木昭子氏から、『夢を抱いてそれに向かっていけば何でもできる。』と自身の経験を語ってくれました。



米持真純さん（鹿屋体大4年）全日本女子剣道選手権へ初出場

7月19日（月）に行われた青麗杯県女子剣道選手権兼全日本剣道選手権県予選会で、米持真純さんが見事優勝し、9月26日（日）静岡県で開催される全日本女子剣道選手権への出場が決まりました。町内出身の女子剣士では初の全日本選手権出場になります。

米持選手は、奥戸中学校時代に青森県中体連個人戦2回優勝、中体連東北大会個人戦3年連続優勝、大間高校時代にはインターハイ出場など、当時から県内でトップ選手として活躍していました。

【感想】 久々の優勝を味わうことができるとても嬉しかった。高校時代までお世話になった方々に何か恩返しができるればいいなという思いで試合に臨んでいたの、優勝できて良かった。

【目標】 初心に返って1戦1戦自分の力を一生懸命出し切り、少しでも上を目指す。



2010 国勢調査

国勢調査は みんなで描く 日本の自画像

（平成22年国勢調査標語）

平成22年10月1日、
国勢調査を実施します！

- 9月中旬以降に調査員が調査票を配布します。
- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

総務省・青森県・大間町

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

東北・全国大会出場報告

8月2日（月）大間中学校剣道部・柔道部の生徒が町長室を訪れ、東北・全国大会出場の報告をしました。「大会では、自分の持てる力を全て出し切りたい。そのためにも日頃から自分の生活も東北・全国大会に出場する選手として恥ずかしくないものにしていきたい。」などとそれぞれが決意・意気込みを発表しました。

☆東北大会の結果☆

<剣道>

男子団体 予選リーグ敗退

村川 雄斗・伊藤 照大（3年）

皆野 洸太・山本 修平（2年）

齋藤 魁斗・佐々木真也・荒谷 将紀（1年）

女子個人

古川 黎乃（1年）準優勝→全国大会へ出場

吉田 夏菜（2年）2回戦敗退

<柔道>

男子90kg超級 竹内 隆誠（3年）準優勝



むし歯ゼロの児童・生徒紹介

今年度の歯科検診で、むし歯が1本もなかった児童・生徒を紹介します。

大間小学校

1年 米持 大翔 蝦名 莉結 小鷹 未優 佐藤 舞菜	2年 御厩敷拓海 伊藤 柚芽 新田凛々花 向井 歌音 夏石 花	3年 川上 瑠愛 川村 優希 倉本 愛巳 手塚 ゆう 新田 美	4年 小濱 桃佳 菊池 廉 向井 神武 笠井 真愛 小鷹 未滯 傳法 結良 外崎 琉風 山崎 菜奈	5年 田中 詩乃 伊藤 優真 久保田 彩磨	6年 伊藤 楓恋 岩本 成美 黒澤 幸盛 新田 隼希 野崎 敬秀 山本 淳	吉本 雄登 田中 佑菜 成田 遥 山本 莉子 山本 紗菜 渡邊
--	--	--	---	--------------------------------	---	--

奥戸小学校

1年 笹谷 涼太	2年 柳谷 萌加	3年 佐藤宗二郎	4年 平田 志郎	5年 坂井 鈴音	6年 山田 祐実 傳法 侑奈
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	----------------------

奥戸中学校

1年 小谷 大輔 平田 佳明	2年 菊池 恭平 佐藤 佳樹	高松 樹 高松 里菜	和田 葉月	3年 岩泉 孝優 岡部 勇平	佐々木柊人 平田 大実
----------------------	----------------------	---------------	-------	----------------------	----------------



大間中学校と大間高校のむし歯ゼロの生徒は、次回以降の広報にて紹介します。

9月の保健行事



予防接種

ポリオ 9月10日(金)
平成15年3月10日～
22年6月10日生

三種混合 平成15年3月10日～
22年6月10日生

場 所 大間病院外来
受 付 14:00～14:30



サロンぬくもり

9月7・21日(火) 10月5・19日(火)
毎月第1、3火曜日に開催しています。精神保健福祉ボランティアがお待ちしております。

場 所 大間町公民館2階
時 間 13:00～15:00

心の健康相談

9月7日(火) 10月5日(火)
毎月第1火曜日のサロンぬくもりの際、保健師が心の健康相談を受け付けています。

場 所 大間町公民館2階
時 間 13:00～15:00

※ハローベビールーム・予防接種の対象者には、個別に通知いたします。

※母子健康手帳は随時交付しております。医療機関で発行された妊娠証明を持参して下さい。保健師が不在の場合もありますので、事前に電話してから役場にお越し下さい。

第25回はまなす駅伝大会 ご協力をお願い

来たる9月26日(日曜日)交通安全・防犯・青少年健全育成・水産資源保護のスローガンのもと、『第25回はまなす駅伝大会』を午前10時15分に材木農村婦人の家前スタート、大間稲荷神社前をゴールとして開催いたします。

大会当日は大間稲荷神社前が開会式・閉会式会場となり、材木から奥戸、根田内、大間崎、大間高校前を經由し大間稲荷神社前をゴールとした道路をコースとして使用することになります。安全のため、車輛の通行止めや駐車禁止等の交通規制をさせていただくこととなりました。事故防止のため、応援のみなさんは道路に入らないで応援し、伴走などの交通違反は絶対にしないで下さい。もしチーム関係者等が伴走等の違反をした場合そのチームを失格とする場合があります。

つきましては、町内の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、大会の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

ご協力をお願いする日 平成22年9月26日(日曜日)

○大間稲荷神社前

時間帯：午前7時～午後1時まで

規制：駐車禁止(役場駐車場等をご利用下さい)

○その他コース

時間帯：午前10時～午後1時まで

規制：コース上の駐車禁止

生涯学習講演会 参加者募集

「地域と暮らしを見つめなおす生涯学習」

主催

弘前大学生涯学習教育研究センター、
大間町教育委員会

日時

平成22年9月28日(火) 18:30～20:00

平成22年10月13日(水) 18:30～20:00

平成22年11月30日(火) 18:30～20:00

場所

北通り総合文化センター「ウイング」

講師

9月28日

地域活性化の道を探る

檜楨貢(大学院地域社会研究課教授)

10月13日

山村調査の経験から

丹野正(大学院地域社会研究課教授)

11月30日

地域づくりと社会教育・生涯学習

深作拓郎(生涯学習教育研究センター講師)

今月の あいさつ 運動

～児童生徒をみんなで見守りましょう～

9月22日(第4水曜日) 午前7:10～7:40

＜大間地区＞・大間小学校前交差点・町営住宅前交差点・大間保育園前交差点

＜奥戸地区＞・電源開発奥戸分所付近

学力向上研究会

離れてみること 大間高校 教頭 堀米 潤

わたしは陸上競技の他にバスケットボールの公認審判もしています。

教員になりたての頃に、経験者でもないのに顧問になったのがきっかけです。「どうせ知らないくせに」と部員達に冷笑されたのが悔しくて、指導書を読みあさり、自己流の指導を何とか出来るようになった頃、先輩の先生から「審判をする」とまた違った見方が出来る」と言われ、練習試合などで経験を積んで、審判の真似事をするようにになりました。

初めは常に選手の間近で、瞬時に判定するのがベストと信じて、一生懸命にコート走り回っていました。審判講習会で「時には離れて、広い視野で眺める」ことも大切だと指導を受けました。ゲームはボールを保持している選手の周囲だけではなく、コート全体で行われます。目の

前のことに囚われていると、次に起こりうるプレーへの対応も遅れます。複数審判の役割分担、協力することの意義を理解しました。部の指導も「相手がいること」と「ゲーム全体を眺めた」指導をするようになりました。自分の殻の中ばかりいると自分自身も見えなくなってしまう。その後、「反省は自分の枠から離れて見る」という法話を聞いて目から鱗が落ちました。「目先ばかりを追っていると自分に都合の良い事しか見えないので気持ちが偏重してくるし、忙しくて余裕がなくなる」とも話されました。バスケットの時と通じるものを感じてある種の感動を覚えました。「離れる」ことで客観性が生まれ、冷静さを引き出し、新たな展望を見出します。そう在りたいと願っています。

いきいき学校通信

学校行事紹介

奥戸小学校

四月号で奥戸パワーアップ教育を紹介しましたが、今回は、一学期の行事の中からいくつかを紹介したいと思います。

『小中合同運動会』

五月十六日(日)、好天気のもと盛大に行われた小中合同運動会。競技や応援合戦、行進はもちろんどの場面でも子ども達の一生懸命な姿が多く見られました。



子ども達は、大きな行事を通して、教師も子どもも心一つにして、達成感や充実感を味わい大きく成長するものだと思います。

『音楽鑑賞教室』

五月十九日(水)大湊自衛隊音楽隊による音楽鑑賞教室が行われました。普段見ることのできない楽器を見たり、迫力ある演奏や歌に目と耳を奪われ、思い思いの感動をしていました。



『水泳教室』

七月七日(水)低学年、八日(木)は高学年が「ウィング」で行いました。みんな楽しくプールで活動して

いました。子ども達の泳げるようになりたいという意気込みには、とても感心させられました。



『さわやかクリーン作戦』

七月九日(金)に、小中学校合同で奥戸地区「クリーン活動」を行いました。

この活動は、青少年赤十字の一環としてのゴミ拾いです。子ども達は、全部で九つの班に分かれ、自分たちの担当した地域で、班ごとに協力し合いながら活動しました。この奉仕の精神を大切にしていきたいと考えています。

『社会科見学』

六月十七日(木)三・四学年が社会科見学をむつ市内で実施しました。

むつ消防署、むつ市立図書館、上水道管理センター



を見学することができました。子ども達は、教科書でしか見たことのない場所をじっくり見て、聞いて、確かめたりして学んできました。

『生活科見学』

六月十八日(金)一・二学年が生活科見学をしました。科学技術館、むつ郵便局、市立図書館、マエダストアを見学しました。

公共施設での過ごし方や食事のマナー、歩き方、見学の仕方などを楽しく勉強できました。



＋ 病院だより No.151 今月の担当医 歯科医長 加藤 正嗣

定期検診を受けましょう

今年の夏は暑い日が続きました。体調を崩されたかたもいらっしゃるかと思います。歯の調子はどうですか？アイスクリームやジュース類を食べすぎたり飲みすぎたりしていませんか？むし歯や歯周病は自分では気がつかないうちに進行しています。歯の定期検診は受けていますか？「そのうちに」と思っていると、忘れて機会をのがしますよ。

多くの人は歯科に通院している時は歯のことが気になるので熱心に歯磨きをしたり、口の中をよく観察したりするのですが、治療が終了して歯科に通院しなくなると時間の経過とともに口の中に関心がなくなり、歯磨きを怠けたりします。また、歯磨きを頑張っている人でも、磨けていない部分があり時間がたつと汚れがたまっていることがあります。

定期検診を受けることにより、悪いところを早めに見つけて治療するのはもちろんのこと、悪くなる前に歯石や歯垢をとりのぞいて健康な状態を維持することが大事です。

定期検診を受けている人と悪くなってから歯科を受診する人とで10年間に失う歯の本数を比較した調査によると、定期検診を受けている人は10年間に1本歯を失うのに対し悪くなってから歯科を受診する人では、20歳代30歳代で10年間に3本、40歳代50歳代で10年間に5本、60歳以上になると10年間に10本も歯を失うという結果がでています。

ヨーロッパのある国では80歳で歯が平均して20本残っているのに対し、日本では5本しか残っていません。その国では80パーセントの人が定期検診を受けているのに、日本では2パーセントの人しか定期検診を受けていません。

定期検診を受けるのと受けないのとでは大きな差が出てきますので、悪いところがないと思っても歯科を受診することをお勧めします。定期検診の間隔については、口の中の状態によりますので、歯科医師にご相談ください。

10月1日より国民健康保険被保険者証が新しくなります

保険証の更新は、被保険者（国保に加入している人）の資格を確認し、適正な保険給付が行われるようにするために実施します。

古い保険証は無効です

10月1日以降は今までの保険証は使えなくなります。

（大学・専門学校等に就学中の学生に交付している^②表示のある保険証も同様です。）

^①は申請が必要です。※在学証明書を必ず添付してください。

国保税滞納により医療給付が受けられない場合があります

- ・国保税を滞納している世帯は、災害や政令で定める特別な事情がない限り、短期保険証（有効期間3ヶ月）を交付しますが、滞納金額多額及び納付状況が悪い場合は、有効期間1ヶ月の短期保険証を交付し、定期的に納税相談を実施し納税していただきます。
- ・平成21年度分国保税について第1期納期限（平成21年7月31日）から1年間にわたり滞納がある世帯には、被保険者資格証明書（被保険者10割負担）の交付をすることとなり、医療機関を受診した際の費用は一時全額個人負担となります。

☆国保税をきちんと納税しているか確認し、納め忘れがある場合は速やかに納税して下さい。

新しい保険証の交付日程

地区名	日	時	交付場所
下手地区	9月27日(月)	9:00～12:00 13:00～16:00	勤労青少年ホーム
大間地区	9月28日(火)		大間公民館1階
奥戸地区	9月29日(水)	9:00～12:00	電源開発奥戸分室
材木地区	9月30日(木)		農村婦人の家

※①代理受領はできませんので、必ず古い保険証を持参のうえ、世帯員の方が受け取りに来て下さい。

※②国保の被保険者は74歳までの方です。75歳以上の方は、「後期高齢者医療制度」の適用となりますので対象外です。

納税相談

保険証更新日に、交付場所において納税相談を行ないますので、お気軽にご相談ください。

税務保険課

健康アンケートの結果(21年度末実施)

一心も体もたくましい大間っ子 育成のために

大間町学校保健会・養護教諭部会

近年、子どもの健康状態は肥満傾向にあり、体力と運動能力も低下していると言われておりますが、本地区の子どもにおいても例外ではありません。

そこで、そのことに対する解決策等を導き出すために、昨年度末に本部会では大間町の全校種を対象に基本的な生活習慣に関する「健康アンケート」を実施しました。

調査項目は、睡眠関係8項目、食事関係11項目、健康関係2項目になりますが、今回はその中から8項目を掲載します。

	大間町全体	大間町全体
(P会員) 配布数	871件	
提出数	773件	88.7%

睡眠について

Q1 お子さんが就寝する部屋に、テレビやパソコンやテレビゲーム等がありますか。(○は一つ)		
①はい	486件	62.9%
②いいえ	278件	36.0%
無効	9件	1.2%
合計	773件	100.0%

Q1の1 Q1で「①はい」と答えた人が回答して下さい。お子さんは、就寝時ふとんに入ってからテレビなどを見ていますか。(○は一つ)		
Q1 はい	486件	62.9%
①はい	207件	42.6%
②いいえ	182件	37.4%
③その他	97件	20.0%
合計	486件	100.0%

Q2 お子さんは、何時に就寝しますか。(○は一つ)		
①8時前	8件	1.0%
②8時～9時	125件	16.2%
③9時～10時	283件	36.6%
④10時～11時	177件	22.9%
⑤11時以降	97件	12.5%
⑥その時により決まっていない	75件	9.8%
無効	8件	1.0%
合計	773件	100.0%

Q5 お子さんの睡眠は、だいたい何時間ですか。(○は一つ)		
①6時間	51件	6.6%
②7時間	138件	17.9%
③8時間	247件	32.0%
④9時間	224件	29.0%
⑤10時間以上	35件	4.5%
⑥6時間未満	10件	1.3%
⑦子どもにまかせている	8件	1.0%
⑧その時により決まっていない	49件	6.4%
⑨わからない	5件	0.6%
無効	6件	0.8%
合計	773件	100.0%

食事について

Q1 お子さんは、朝食を食べますか。		
①食べる	685件	88.6%
②時々食べる	35件	4.5%
③時々食べない	25件	3.2%
④食べない	12件	1.6%
⑤子どもにまかせている	1件	0.1%
⑥わからない	0件	0.0%
⑦その他	4件	0.5%
無効	11件	1.4%
合計	773件	100.0%

Q3 お子さんの食事の量については、どのようにしていますか。		
①残さず全部食べさせるようにさせるがおかわりは制限する	174件	22.5%
②おかわりは制限せず何回でも自由におかわりさせる	230件	29.8%
③子どもにまかせている	335件	43.3%
④その他	20件	2.6%
無効	14件	1.8%
合計	773件	100.0%

Q5 お子さんに好き嫌いはありますか。(○は一つ)		
①はい	514件	66.5%
②いいえ	238件	30.8%
③わからない	7件	0.9%
無効	14件	1.8%
合計	773件	100.0%

健康について

☆回答選択肢15項目中上位5項目を載せました。

Q1 お子さんの健康で日頃感じていること。(あてはまるもの全てに、○をする)	
①かぜをひきやすい(体調崩しやすい)	130件
②食が細い	113件
③食べ過ぎる	91件
④やせている	79件
⑤運動が嫌い	39件

☆複数回答となるため%は記載していません。

健康は、睡眠・食時・運動を含む基本的な生活習慣によって作られます。従って、肥満・体力不足・運動能力低下ということは、基本的な生活習慣に起因するところが多くあると考えられるため、昨年度は、まず大間町の子どもの基本的な生活習慣の傾向をとらえようと思いました。児童生徒の睡眠は、12時間～8時間ともいわれます。タイミングよく成長ホルモンの分泌を受けることで効果的な睡眠効果が得られます。

また、朝食のおかずにタンパク質も含まれていると、脳と内臓の目覚めが確実になるため、学校での学習効果が期待されるといわれます。

22年度は、大間町全体としての取り組みで「大間町学校保健だより」を配付する等の活動をするとともに各学校ごとの取り組みも並行して行います。次代を担う大間の子どもたちの心と体が健康であることを常に願っています。

大間町防災訓練開催のお知らせ



防災訓練は、災害対策基本法第48条及び大間町地域防災計画に基づいて、地域住民及び防災関係機関等の連携をとり、実際の災害を想定した訓練を実施することと、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的に実施するものです。

本年度は、奥戸浜町・上仏地区を訓練対象地域として、北海道南西沖を震源としたマグニチュード7.8が発生、青森県日本海側に大津波警報・太平洋側に津波警報が発令されたと想定して訓練を実施します。

訓練内容は避難及び誘導訓練・AED活用訓練・消火訓練等、住民参加型の訓練も実施致しますので地域住民の積極的参加をお願い致します。

開催日時 平成22年10月3日 日曜日 8時30分から12時30分まで
会場 大間町役場及び奥戸浜町 上仏町地区
避難場所 奥戸防災公園及び奥戸小学校グラウンド

実施訓練項目

災害対策本部設置運営訓練 情報伝達訓練 避難所開設運営訓練
避難及び避難誘導訓練 交通規制訓練 AED活用訓練 消火訓練
火災現場煙体験訓練 炊き出し訓練

時 間	内 容
8:30	防災訓練開始宣言
8:40	災害対策本部設置運営訓練
10:00	情報伝達訓練 避難所開設・運営訓練
10:30	避難・避難誘導訓練 交通規制訓練
11:00	AED活用訓練 消火訓練
	火災現場煙体験訓練
9:00~12:30	炊き出し訓練

※注1

開催内容について、都合により変更となる場合があります。

※注2

訓練当日には、サイレン等訓練用の放送が流されますので、実際の災害と間違われないうご注意ください。



地上デジタル放送への対応はお済みですか！

地上デジタル放送を受信するための簡易なチューナーの無償給付等の支援について

総務省では、経済的な理由等で地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対し、簡易なチューナー（1台）の無償給付等の支援を実施しています。

(1) 支援の対象

対象は、生活保護世帯や、障がい者非課税世帯などのNHK放送受信料が全額免除となっている世帯です。

(2) 支援の内容

地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー（1台）」の無償給付を行います。必要に応じたアンテナ改修等、共同受信施設やケーブルテレビの改修経費の支援を行います。

(3) 支援の申込受付期間

平成22年4月19日～平成22年12月28日（消印有効）

天候不順などの理由で支援が遅れることがあります。支援を希望される方は受付期限にかかわらずお早めにお申込み下さい。平成23年度の支援については現在未定です。

(4) お問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎：0570-033840 FAX：044-966-8719

I P 電話等、上記の電話番号がつかない場合は ☎：044-969-5425

平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時

地上デジタル放送（地デジ）に関する悪質商法について

2011年7月の地上アナログ放送の終了まで残り1年を切り、今後、悪質商法によるトラブルが増加するおそれがあります。

○事例1（アナログ放送の終了時期を誤認させた工事を勧められた）

訪問販売業が自宅にやって来て「総務省から派遣されてやって来た。地上アナログ放送が10年間延長できる工事を3,000円でできる」と勧誘された。

○事例2（業者が地デジ普及のためと集金にやって来た）

業者が高齢の母の自宅を訪問し、「地デジ普及のために3,000円が必要。後日集金に来る」と説明されたが、信用してもいいのか。

なお、業者は連絡先の電話番号に総務省のコールセンターの番号を提示していた。

【一言アドバイス】

「行政機関、放送事業者が地デジ対応の工事を理由に現金を要求することは一切ありません」「地上アナログ放送は2011年7月に終了します」

○事例3（地デジ工事かたって前金をだまし取られた）

地デジ関係者ですと名乗る者が訪問し、「地デジの工事は9万円かかるが今なら5万円で行ける。領収書は後から持ってくる」と言われ、現金で前払いした。しかし、その後、領収書の発行もなく、工事に関する連絡もない。

【一言アドバイス】

「急がされても、慌てて契約や支払いをせず、地デジを受信できているかなど事実関係を十分確認することが重要です。」

【最後に】

見ず知らずの業者がいきなり各世帯を訪問し、契約を急がすような場合は、一人だけで判断せず、また、契約を急がず、本当に必要な工事かどうかを確認することが重要です。ご家族、信頼できる近くの電器店、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）等に相談しましょう。

不動産取得税（県税）の制度について

不動産取得税とは、家屋を新築・増改築したとき、または土地や家屋を売買・交換・贈与などで取得したときに一度だけ課税され、その取得者に納めていただく県の税金です（相続による取得などには課税されません）。

◇税額の計算方法（平成20年4月1日から平成24年3月31日までの取得の場合）

不動産の価格（課税標準額）×税率（土地および住宅は3%、住宅以外の家屋は4%）

◇不動産の価格（課税標準額）とは

- ・不動産の価格とは、実際の買入れ価格や建築工事費などの価格ではなく、原則として不動産を取得したときの市町村の固定資産課税台帳に登録されている価格です。
ただし、平成24年3月31日までに宅地評価土地を取得した場合は、課税標準額を固定資産課税台帳価格の1/2とする特例措置が講じられています。
- ・家屋を新築した場合など、価格が登録されていないときは、一定の基準により評価した価格が課税標準額となります。

◇納める方法は

下北地域県民局県税部から送付される「不動産取得税納税通知書」により、納期限までに銀行などの金融機関または県税部窓口で納めていただきます。

問 下北地域県民局県税部 ☎0175-22-8581（内線208）

むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業

（財）むつ小川原地域・産業振興財団

「平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業」を、次のとおり募集します。

■対象事業 ①人材育成②技術開発③商品開発④市場・販路開拓⑤観光開発⑥環境整備⑦スポーツ・文化交流など地域の活性化と産業の育成・振興を図る事業

■助成金 事業費の5分の4以内

■助成対象団体 産業団体、地域づくりグループ・組織など

■募集期限 平成22年10月31日(日)必着

■応募方法 事業実施要望書に事業計画等を添えて申し込みください。（要望書の様式は役場企画経営課にもあります）

問 （財）むつ小川原地域・産業振興財団

☎017-773-6222

海区漁業調整委員会 委員選挙に関する 選挙人名簿の登録

漁業法により『海区漁業調整委員会委員選挙の選挙人名簿』については、選挙人からの申請により資格調査を行い、毎年9月1日現在で調整することとなっています。

広報折込の「青森県東部海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登録申請書」に詳細を記載してありますので、選挙権を有する方は申請書に記入の上、9月3日(金)まで大間町選挙管理委員会（各漁協へ預ることも可能）へ申請書を提出してください。

問 大間町選挙管理委員会 ☎37-2111

第54回 船員労働安全衛生月間

9月は船員労働安全衛生月間です。

この月間は、船内における安全で快適な作業環境と、居住環境を実現し、船員の労働災害を防止するため、

“笑顔待つ 家族に贈ろう無災害”
をスローガンに全国で各種運動を行います。

国土交通省東北運輸局青森運輸支局
青森市大字浜田字豊田139-13
☎017-739-8112

大間温泉

海峡保養センター

■営業時間 午前9時～午後9時 ☎37-4334

*指定された駐車場に駐車してください。玄関前、ロータリー付近は駐車禁止となっております。

養老センター

■営業時間 午前8時～午後9時 ☎37-2411

■今月の休館日 7日、14日、21日、28日

*指定された駐車場に駐車してください。

大間病院パート職員募集

1 職種、採用予定人員及び採用予定年月日

職種	採用予定人員	採用期間
栄養科事務職員	1人	平成22年10月1日～平成23年3月31日まで

2 応募資格

職種	受験資格
栄養科事務職員	高校卒業以上及びパソコン(ワード・エクセル共に2007)ができる方

ただし、日本国籍を有しない方、自力により通勤ができない方、介護者なしに職務の遂行が困難な方及び地方公務員法第16条に規定する方は、受験できません。

3 試験日時及び場所

職種	試験日時	試験実施場所
栄養科事務職員	9月21日(火) 15時30分から	大間病院二階会議室

4 試験方法

職種	試験方法
栄養科事務職員	面接及びパソコン実技試験

5 賃金及び雇用待遇

職種	時給	1ヶ月の勤務時間数	雇用待遇
栄養科事務職員	865円～	60時間程度	労災保険加入

6 申込書類の請求及び申込受付期間等

書類請求	申込書類は総務係で交付します。なお、郵送で請求する場合は、封筒の表に『受験申込書請求』と朱書きし、受験種類がわかるようにし、返信用封筒(角2封筒に120円切手を貼り宛名を明記)を同封してください。
受付期間等	9月1日(休)～9月10日(金)(土・日曜日を除く午前8時15分～午後5時) 郵送の場合は、9月10日(金)当日消印有効

7 お問い合わせ・申込先

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間平20-78
国保大間病院総務係 ☎0175-37-2105

国保大間病院 臨時パート職員登録者の募集について

◎登録職員とは

当院指定履歴書を提出した時点で、臨時パート職員希望者として登録されます。臨時パート職員が必要となった時点で、登録者の中から履歴書による書類選考を行い、選ばれた方に対し、面接試験(事務職員及び薬剤助手はパソコン実技もあります。)のご連絡を致します。後日、試験を実施し可否を決定します。なお、一度登録されますと、当該年度3月31日まで臨時パート職員希望者として登録されます。

◎募集職種

看護師又は准看護師	看護助手及び薬剤助手	事務職員	調理員	清掃作業員	運転手
-----------	------------	------	-----	-------	-----

◎応募資格

- ・看護師又は准看護師は免許を有する方
- ・看護助手は高校卒業以上の方
- ・事務職員及び薬剤助手は高校卒業以上でパソコン(ワード・エクセル共に2007)ができる方
- ・調理員及び清掃作業員は中学校卒業以上の方
- ・運転手は中学校卒業以上の方で、普通第1種自動車運転免許証を有し運転実務経験10年以上の運転経験豊富な方

◎登録期間

平成22年4月1日から平成23年3月31日(当該年度3月31日まで臨時パート職員希望者として登録されます。)

◎登録受付

随時受付致します。(但し、土、日曜日、祝日を除く)

なお、受付時間は午前8時15分から午後5時まで

◎受付方法

病院指定の履歴書を、大間病院総務係まで、本人持参で提出して下さい。但し、何らかの理由で持参できない場合は、郵送等による提出でもかまいません。

病院指定の履歴書は大間病院総務係にあります。

◎任用(採用)方法

登録した方の中から書類選考により選ばれた方に対し、面接試験(事務職員及び薬剤助手はパソコン実技もあります。)を行い決定します。

※詳しくは大間病院総務係にお問い合わせ下さい。 ☎大間病院総務係 ☎0175-37-2105

東北電気保安協会からのお知らせ

避難するときは、電気も切って。

盛夏をすぎて210日、東北地方は台風の到来の時期です。

地震や台風、浸水などで避難を余儀なくされる場合があります。避難をするときは、必ず電気を切ってから家を離れることをお勧めします。あわてずに「安全ブレーカー」（契約ブレーカー）を「切」にします。また、ガスの元栓も必ずしめましょう。

避難先から帰宅し、電気を使う時は、その前に安全を確かめてからスイッチを入れてください。

ガス漏れがありますと、スイッチの火花でガス爆発となることや、水に浸かった電気機器で感電することがあります。

◆むつ科学技術館だより◆

【理科実験・観察のお知らせ！】

むつ科学技術館では、毎週日曜日に1階探求コーナーにて、理科実験を開催しております。9月末までのメニューは以下の通りです。事前の申し込みや参加料などは必要ありませんので、当館へお越しの際はぜひ実験にご参加下さい。

『超低温の世界を調べよう』…11:00～11:30

－196度とはどのくらい冷たいものなのでしょう？液体窒素を使って、超低温で起こる不思議な現象をご覧ください。いろいろなものを冷やして、どんなことが起こるか調べてみましょう。

『光の不思議な世界を調べよう』…14:00～14:30

エジソン電球の実験や、光のスペクトル観察、レーザー光線による光通信の実験を通して、光の不思議な現象を見ることができます。



【巡回展のご案内】

9月28日(火)から1月16日(日)まで、巡回展「電気の道」を開催いたします(後援:財団法人 つくば科学万博記念財団)。送電や発電といった毎日の暮らしに直接関係のある分野を中心に、家庭で利用できるようになるまでの電気の“道”をさまざまな角度から取り上げています。こちらは、期間限定の展示品ですので、科学館へお越しの際は、是非ご覧下さい。

問 むつ科学技術館 ☎25-2091

【9月5日(日)救急講習会開催】

9月9日は救急の日です。「救急の日」は救急業務及び救急医療に対して住民の皆様の理解と認識を深めて頂くことを目的とし、またこの日を含む一週間(9月5日～11日)を救急医療週間と定めています。

大間消防署管内では転院搬送時(大間病院からむつ病院や青森県立中央病院等への救急搬送)約3時間から7時間の間救急車が不在となります。このとき救急要請があると、現場で応急処置をする為、二次出場として大間消防署の消防車両が出動し、同時に佐井、または風間浦消防分署へ救急車の出動要請をします。この場合救急車が現場に着くまでには、大間消防署から出動するよりかなりの時間を要します。また、近年の救急出動増加に伴い、全国的に緊急性のない救急要請が懸念されています。救急車は真に緊急性のあるときに利用すべきで、住民皆様の共有財産であり、適正に利用していただくことをお願い致します。

救急車が現場に到着するまでの一刻を争う現場にいるあなたは命のバトンをつなぐ第一走者になり、救急隊が到着するまで、目の前で倒れている人の手当をしなければなりません。もし、あなたの目のまえで大切な人が倒れたらあなたはどうしますか。助けることが出来ますか。

大間消防署では9月5日(日)午後1時～午後4時まで北通り総合文化センターウイング1階和室において、AEDの取扱い・応急処置の講習会を開催致します。詳しくは大間消防署救急係までお問い合わせ下さい。尚、当日参加もお受け致します。

ぜひ、この機会に救急講習会を受講いたしませんか？

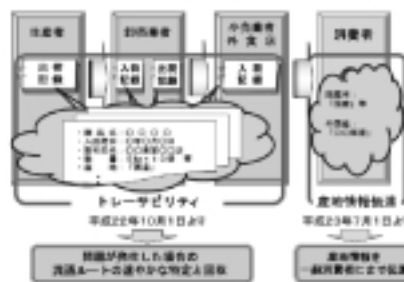
問 大間消防署救急係 ☎37-3107

米のトレーサビリティ制度が始まります

トレーサビリティとは米及びその加工品の移動を追跡するための仕組みであり、米穀事業者は入出荷の記録(22年10月から)と産地情報の伝達(23年7月から)が義務づけられます。

農業者を含めて販売、輸入、加工、製造又は提供の事業を行うすべての皆さんが対象であり、対象品目は

米穀(玄米、精米等)のほか、米粉、米菓生地、米こうじ等の中間原材料、弁当、おにぎり等の米飯類、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留焼酎、みりんです。



問 青森農政事務所計画課 ☎017-775-2155

あおもり県民カレッジ 「地域キャンパス講座」開催のお知らせ

今年度、5講座を開催いたします。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

- ①【シリーズ下北半島「民俗編」(講義)】<定員> 50名程度
 <いつ> 9月26日(日)13:00~15:00
 <講師> 青森県立郷土館 学芸員 成田 敏
- ②【科学マジック(講義・実験)】<定員> 50名程度(子どもからお年寄りまで大歓迎)
 <いつ> 10月3日(日)13:00~15:00
 <講師> 板柳町少年少女発明クラブ 顧問 野呂 茂樹
 (「先生はマジシャン」の著者・今年度9月の「科学の鉄人」に出場します)
- ③【あったか絵手紙を描こう(実習)】<定員> 20名程度、100~200円程度材料費がかかります
 <いつ> 10月19日(火)10:00~12:00
 <講師> あおもり県民カレッジ 学生 土佐 そう子
- ④【シリーズ下北半島「生物(昆虫)編」(講義)】<定員> 50名程度
 <いつ> 10月23日(土)13:00~15:00
 <講師> 青森県立郷土館 副参事 山内 智
- ⑤【シリーズ下北半島「文学編」(講義)】○北通の文学碑めぐり<定員> 30名程度
 <いつ> 11月6日(土)13:00~15:00 ※大間町「町民文化祭」と共催
 <講師> 下北文化社 同人 竹浪 和夫

<場 所> ①~④の講座は、むつ市立図書館、⑤の講座は、大間町立公民館
 <申 込 締 切> 9月10日(金)
 *当日も受け付けますが、定員になりしだい締め切りますのでご了承ください。
 <申込み方法> いずれも電話またはFAX(住所・氏名・電話番号明記)でお申込みください。
 <そ の 他> ・5講座とも「あおもり県民カレッジ認定講座(2単位)」です。

<問合せ・申込先> 下北教育事務所(担当 田中・橋本) ☎22-1351 FAX 23-8609

青森県立八戸工科学院 平成23年度生募集

- ◇科名、定員及び期間
 機械システム工学科 25名 2年間
 (NC工作機械・アルゴン溶接・CAD等)
 設備システム工学科 20名 2年間
 (空調・給排水衛生・電気設備等の設計・施工・管理)
 自動車システム工学科 30名 2年間
 (2級自動車整備士の養成)
 制御システム工学科 25名 2年間
 (制御対象装置の設計・製作・プログラミング・保守)
- ◇応募資格
 志望科に対する興味と強い就職意識を有する高等学校卒業者(平成23年3月卒業見込みの者を含む)
- ◇願書受付期間
 平成22年10月8日(金)~11月11日(木)
- ◇試験日
 平成22年11月18日(木)
- ◇年間経費
 授業料…年額118,800円
 (年4回の分納)
 (平成22年度実績)
 教科書・作業服・用品等として、2年間で約9~14万円程度必要です。
 ※資格取得受験料等は実費となります。

「青森県営農高等学校」 平成23年度学生募集のお知らせ

- 青森県営農高等学校は、青森県農業の担い手となり得る農業経営者を育成する養成する県立の高等学校です。このたび平成23年度の入校生を募集しますので、お知らせします。
- 1 修業年限 2か年(全寮制)
 - 2 募集人員 畑作園芸課程・果樹課程・畜産課程あわせて定員70名
(推薦は定員の3分の2以内)
 - 3 受験資格 高校を卒業または卒業見込みの者、または同程度の者。
 - 4 募集日程・試験日程等
 - (1)推薦選考 出願受付:平成22年10月4日~14日
 選考日:平成22年11月10日
 選考内容:作文、面接、調査書等
 - (2)一般募集試験 出願受付:平成22年12月9日~16日
 試験日:平成23年1月19日
 試験内容:現代文、数学I、生物I、作文、面接
 - (3)二次募集試験(推薦及び一般募集の合格者が定員に満たない場合に実施)
 出願受付:平成23年2月1日~8日
 試験日:平成23年2月25日
 試験内容:一般募集に準ずる。
 - 5 入校願書の請求
 封筒に「願書請求」と朱書きし、宛先を明記した角形2号封筒(200円切手貼付)を同封し、本校に請求してください。なお、願書は、高校及び各地域県民局農林水産部農業普及振興室でも入手できます。
 - 6 授業料等(改定があった場合は改定後の金額を適用します。)
 入校検定料 2,200円 授業料 年額118,800円
 入校料 5,650円 諸経費 年額650,000円
 諸経費には、教材費、実習服費、寮費、食費、農業機械など各種資格試験受験料等が含まれます。
 1年間の修学経費は、約90万円です。
 - 7 問い合わせ・願書請求先
 〒039-2598 上北郡七戸町字大沢48の8
 青森県営農高等学校教務研修課 ☎0176-62-3111

日立市・東海村地点の視察研修参加者追加募集について

6月に案内しておりました標記視察研修について、参加者の追加募集を行います。

日 時：平成22年11月24日(水)～11月26日(金) 2泊3日間
 研修先：茨城県 日立製作所・日立事業所、東海第二発電所
 募集人数：7名(13人の募集定員内)
 募集締切：平成22年11月2日(火)
 申込先：役場企画経営課 (☎37-2117)

- 対象者・年齢18歳以上で当町の住民とします。
- ・申し込みは、個人・団体・グループは問いません。
 - ・今回申し込みする視察研修先に初めて参加される方。
 - ・平成22年度において他地点の視察研修に参加されていない方。
- その他・町主催の視察研修としますので、費用は大間町の条例に基づき支給致します。
- ・視察研修実施前に事前説明会を実施致します。
 - ・視察研修参加者全員には視察先に関するアンケートにお答え頂きます。
 - ・視察研修には、町及び電源開発(株)職員が随行致します。

わたしたちの町

平成22年7月末現在()前月比



	人 口	男	女	世帯数
総数	6,267(+ 8)	3,193(+11)	3,074(- 3)	2,545(+15)
大間	4,808(+ 9)	2,462(+10)	2,346(- 1)	1,991(+16)
奥戸	1,264(- 2)	632(± 0)	632(- 2)	481(- 1)
材木	195(+ 1)	99(+ 1)	96(± 0)	73(± 0)

戸籍の窓

7月届出分

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

お誕生 おめでとう



菊池 翔貴(貴明) 柴田 遥知(悟)

編集室のひと一言

毎日のように「暑い…」と言っていた8月。でもそんな8月は、私も好きな祭りがありました。特に参加したわけでもないのに、毎年祭りが終わればなぜか気が抜けてしまいます。男の子だったら絶対参加していたはず…。

祭りが終わっても暑い日が続き、体力的にも精神的にも相当やられました。

「早く涼しくなれ！」と思いつけ、ようやく9月になりました。これで少しは過ごしやすくなるはず。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、みなさんも風邪をひかないように気をつけていきましょう。

ご結婚 おめでとう



(伊藤 基也(大間町)
 (菊池 美穂(大間町)
 (中塚 昌樹(大間町)
 (東田 亜美(東通村)
 (柳谷 雄基(大間町)
 (神馬 ゆず穂(大間町)
 (谷口 泰章(風間浦村)
 (山崎 祥子(大間町)

おくやみ 申し上げます



目時みき江 92歳 南 千歩 2歳
 小林ときわ 88歳 竹内 テル 85歳
 石戸 ちや 84歳 後藤 貞 96歳

広報 **おおま** 第509号

発行日：2010年9月1日

発行：大間町 編集：企画経営課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社